

# 安全を満載して学校給食再開

愛称で呼んでネ

# ランチポケット



9カ月にわたる改修工事を終え、3月1日(金)から学校給食センターが愛称「ランチポケット」として完全給食を再開。育ち盛り子どもたちが食べる給食はおいしいだけでなく、細心の注意を払った安心・安全なものである必要があります。O-157発生以降、注目されている給食現場の衛生管理。本号では同センターの衛生管理を中心に今回の改修で改良された点を紹介합니다。

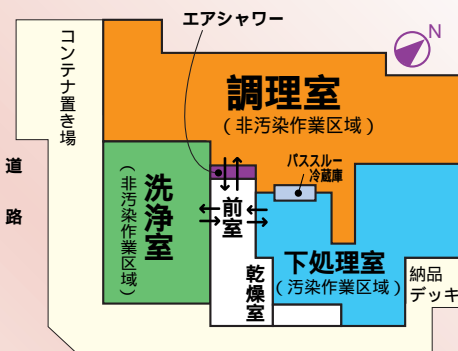
特集 学校給食センターリニューアルオープン

## 雑菌をとことんシャットアウト

3つの部屋と

3種類のエプロン、シューズ

給食の作業工程は「食材の下処理」「調理」「容器などの洗浄」の3つに分けることができます。調理室は特に衛生管理を徹底し、外部からの雑菌を防ぐ非汚染作業区域と呼びます。それに対して下処理室などは納品など外部との接触のある汚染作業区域と呼びます。今回の改修ではより厳しい衛生管理を行うため、3つの作業区域を明確に区分しました。各室に入るにはまず中間に設けた前室を通り、さらに各部屋専用のエプロンとシューズに交換しなければなりません。これにより、空間、人、床の面で明確に区分し、ほこりや菌などの調理室への進入を防ぎます。また、



## 食器も一新 楽しく行儀のいい給食に

4年前から使用していたポリカーボネイト製の食器は通常の250倍の厳しい検査を行った結果、環境ホルモンと言われるビスフェノールAは全く検出されなかった安全なものでしたが、教育の一環として物を大事にする心と、マナー向上を図るため茶わんなど4種類の強化磁器製食器を採用。質感もやさしく、色合いも明るくなりました。また、先割れスプーンも廃止し、ステンレス製のスプーンとフォークを採用しています。



## ステキな愛称をありがとう



「ランチポケット」名付け親の西村ゆりかさん（北豊島小1年）

1月29日、学校給食センターの愛称コンテスト入賞者の表彰式が行われました。みなさんも愛称「ランチポケット」を早く覚えてくださいね。

調理室を清潔に保つため出入り口にはエアシヤワーを新設しています。



エアシヤワーで髪の毛、ほこりを一掃

## 水ですべる給食室よサヨナラ ～ドライシステムを導入～

今回の改修ではドライシステムを導入しています。これは菌が繁殖しやすいじめじめした床の状態を改め、常に乾燥した状態に保とうというものです。これまで調理用かまの使用後の水は、かまを90度回転させて床に流していましたが、底につけた排水口から直接排水溝

に流すようにしました。これにより、洗浄工程の一部を除き、センターの床は乾燥した状態が保たれ、菌の繁殖を防ぎ、さらに衛生的になります。

## 調理直前まで食材を適温下に ～パススルー冷蔵庫を新設～

卵を割るなどの下処理を終えてから調理にかかるまでのわずかな時間でも食材を常温で放置しないために、下処理室と調理室の間に一時保存するためのパススルー冷蔵庫を新たに設置しました。新鮮な素材をできる限り新鮮なまま調理することで食中毒などを防ぎます。

また、サラダやゼリーなど冷えていたほうがおいしい料理を調理後から配達までの間、一時保温しておくための冷蔵庫も新設。温度管理の設備もパワーアップしました。



パススルー冷蔵庫

## 安心でおいしい給食をこれからも

これまでに紹介した設備以外にも、外部への出入り口には従来から設置されているエアカーテンが、また、切裁機のコンベヤーなどを取り外し可能なものにし、つけおき消毒ができるようにするなど衛生面での設備を充実

センターも環境にやさしく  
ISO14001認証取得へ

学校教育の環境でもある給食。同センターでは環境問題への取り組みとして、14年度中に国際標準化機構の環境規格「ISO14001」の認証取得を目指します。調理場で14001シリーズを取得することは全国的にも珍しいことです。

ISO14001とは環境業務に関する具体的な数値などを求めているわけではありません。各組織が独自に設定した環境にやさしい作業システム目標をどれだけ実践できたかが問われるものです。期限は3年間で、その間の実績をもとに継続して更新を受けられるかが判定されます。具体的にはガソリン消費量を抑える意味での地元野菜の利用促進や、生ごみをバクテリアによる処理で40分の1に減量するなどを計画。環境にやさしい給食作りに取り組みます。

させています。しかし、衛生管理は設備の充実だけでは完成しません。作業行程が変わるごとに手洗いをし、また、職員は2週間に1度は検便を行うなどソフト面でも衛生管理の徹底を図っています。子どもたちの成長の一端を担う給食。その責任を胸にこれからも安全でおいしい給食をお届けします。

問い合わせは同センター（☎51・8311）